

熱中症による救急搬送状況（R6. 4. 29～8. 11）について

県内の熱中症による救急搬送人員について、令和6年4月29日（調査開始日）から8月11日までの状況を取りまとめましたので、その概要を公表します。

- 令和6年4月29日から8月11日までの県内における熱中症による救急搬送人員は、462人（速報値）でした。
- 年齢区分別、初診時における傷病程度別等の内訳は次のとおりです。
 - ・ 年齢区分別では、高齢者が最も多く、次いで成人、少年の順。
 - ・ 初診時における傷病程度別にみると、軽症が最も多く、次いで中等症。なお、死亡者は1名。

死 亡 初診時において死亡が確認されたもの
 重 症 傷病程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの
 中等症 傷病程度が重症または軽症以外のもの
 軽 症 傷病程度が入院加療を必要としないもの
 その他 医師の診断がないもの及び傷病程度が判明しないもの、その他の場所へ搬送したもの

- ・ 発生場所別の救急搬送人員をみると、住居が最も多く、次いで公衆出入場所〔屋外〕、道路の順。

※公衆出入場所〔屋外〕と道路は同数

住 居 敷地内全ての場所を含む
 工場、工事現場等 道路工事現場、工場、作業所等
 田畑、森林等 田畑、森林、海、川等（農・畜・水産作業の場合のみ）
 教育機関 幼稚園、保育園、小・中・高等学校、専門学校、大学等
 公衆出入場所〔屋内〕 不特定者が出入りする場所の屋内部分
 （例：劇場、飲食店、百貨店、病院、公衆浴場 等）
 公衆出入場所〔屋外〕 不特定者が出入りする場所の屋外部分
 （例：競技場、各対象物の屋外駐車場、駅（屋外ホーム）等）
 道 路 一般道路、歩道、有料道路、高速道路
 そ の 他 上記に該当しない項目

- 直近1週間（8月5日～8月11日）における救急搬送人員（速報値）

搬送人員	年齢					傷病程度（初診時）				
	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	死亡	重症	中等症	軽症	その他
90	0	0	6	25	59	0	3	17	59	11
発生場所										
	住居	工事現場、工場等	田畑、山・川等	学校等	公衆出入場		道路	その他		
					屋内	屋外				
	45	8	1	1	3	14	10	8		

県内の熱中症による救急搬送状況(R4～R6)

1 年齢及び傷病程度(初診時)

(単位：人)

年 (調査期間)	搬送 人員数	年齢区分					初診時における傷病程度				
		新生児 (生後28 日未満)	乳幼児 (7歳 未満)	少年 (18歳 未満)	成人 (65歳 未満)	高齢者 (65歳 以上)	死亡	重症	中等症	軽症	その他
令和4年 (4/25～10/2)	553	0	2	68	141	342	1	10	167	347	28
	(構成比)	0.0%	0.4%	12.3%	25.5%	61.8%	0.2%	1.8%	30.2%	62.7%	5.1%
令和5年 (5/1～10/1)	1,114	0	7	96	343	668	4	45	276	761	28
	(構成比)	0.0%	0.6%	8.6%	30.8%	60.0%	0.4%	4.0%	24.8%	68.3%	2.5%
令和6年 (4/29～8/11)	462	0	1	48	116	297	1	10	130	303	18
	(構成比)	0.0%	0.2%	10.4%	25.1%	64.3%	0.2%	2.2%	28.1%	65.6%	3.9%
対R5同期比 (5/1～8/13)	▲ 230	+ 0	▲ 4	▲ 11	▲ 86	▲ 129	▲ 1	▲ 20	▲ 50	▲ 158	▲ 1
対R4同期比 (5/2～8/14)	▲ 24	+ 0	▲ 1	▲ 15	▲ 9	+ 1	+ 0	+ 1	▲ 11	▲ 10	▲ 4

【集計対象】 調査期間中に救急搬送した熱中症(疑い含む)の傷病者の人員数

2 発生場所別

(単位：人)

年 (調査期間)	搬送 人員数	住居	工場、 工事 現場等	田畑、 森林等	教育 機関	公衆出入場所		道路	その他
						屋内	屋外		
令和4年 (4/25～10/2)	553	237	57	25	37	26	77	61	33
令和5年 (5/1～10/1)	1,114	523	122	41	38	66	131	126	67
令和6年 (4/29～8/11)	462	207	33	13	16	35	62	62	34
対R5同期比 (5/1～8/13)	▲ 230	▲ 140	▲ 34	▲ 8	+ 0	▲ 10	▲ 22	▲ 13	▲ 3
対R4同期比 (5/2～8/14)	▲ 24	+ 0	▲ 20	▲ 8	▲ 17	+ 12	▲ 5	+ 6	+ 8

